2025年3月28日

各　位

株　式　会　社　ミ　ラ　イ　ロ
代 表 取 締 役 社 長　垣 内　　俊 哉
（コード番号:335A　東証グロース市場）

デジタル障害者手帳「ミライロID」に新機能が追加！

3 月 31 日から補装具管理機能の提供を開始

当社は「バリアバリュー」を企業理念とし、当事者の視点から「障害＝バリア」を取り除き、「価値＝バリュー」に転換するインフラやソリューション、サービスの提供を行っております。この度、当社は、運営するデジタル障害者手帳「ミライロID」において、2025年3月31日から、補装具管理機能（以下、本機能）の提供を開始します。義肢装具等の補装具管理のデジタル化が実現することにより、障害者やその家族はもちろん、障害者の生活を支える補装具製作事業者が補装具等のフォローアップを行うことができるようになります。



■補装具の利用者の抱える課題

補装具の利用者へのフォローアップは、身体障害者更生相談所や製作事業者によって、個別に実施しているところはあるものの、全国的には利用者から不具合の連絡があった場合の対応も一定ではありません。

そのため、多くの利用者が、修理の可否や相談先、製作事業者の名前を知らないといった課題を抱えています。さらに、不適切な補装具の使用は、二次的障害や健康被害をもたらす可能性も高く、対応が必要な状況となっています。

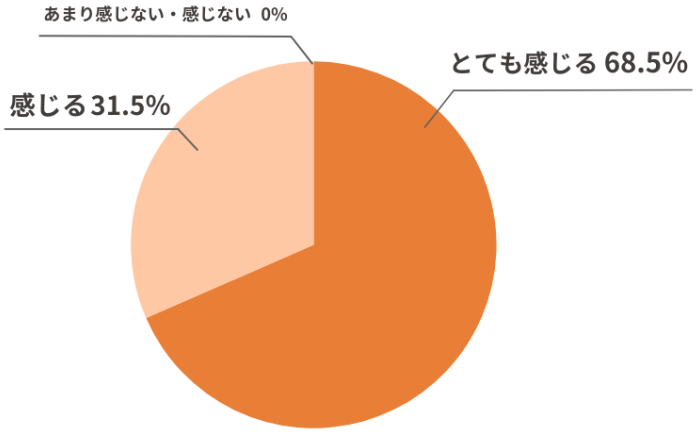
実際、横浜総合リハビリテーションセンターが公開しているアンケート調査結果(※)では、「義肢装具士」「医師「理学療法士」「社会福祉士」「作業療法士」で77%が構成される回答者130名の内、100%が補装具のフォローアップの必要性について「感じる」と回答しています。

Q. 補装具のフォローアップの必要性について(n=130)

■ 補装具のフォローアップの必要性について

補装具のフォローアップの必要性	回答数
とても感じる	89
感じる	41
あまり感じない	0
感じない	0

(n=130)



※横浜総合リハビリテーションセンターが公開している「補装具の効果的なフォローアップに関するシンポジウム」アンケート回答結果からミライロが作成　参考元データの詳細

■本機能がもたらすメリット

補装具の利用者にとっては、デジタル障害者手帳で、補装具を管理でき、定期的に、補装具の点検に関するお知らせを受信できるようになります。

また、補装具の製作事業者にとっては、有償サービスにて、補装具の利用者に、補装具情報の入ったQRコードを発行でき(QRジェネレーターを提供)、補装具の利用者から、問い合わせを受けることができるようになります。

■アプリケーション画面のイメージ



▲ 登録画面



▲ 点検画面

■株式会社ミライロ　会社概要
所在地:大阪市淀川区西中島三丁目8番5号　代表者:代表取締役社長 垣内俊哉
設立:2010年6月2日
事業内容:①障害者に向けたデジタルプラットフォーム「ミライロID」の運営
②法人や自治体に向けたユニバーサルデザインのソリューション提供
URL:https://www.mirairo.co.jp/

■デジタル障害者手帳「ミライロID」について
障害者手帳を所有している方を対象としたスマホアプリです。ユーザーは、障害者手帳の情報や求めるサポートの内容などを登録でき、ミライロIDを本人確認書類として認めている事業者において割引が受けられます。また、クーポンの提供やチケットおよび商品の販売、広告掲載、他サービスとのAPI連携等も行っています。
URL:https://mirairo-id.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】
補装具の製作事業者のお問い合わせ先 https://mirairo-id.jp/business/contact
その他のお問い合わせ先　press@mirairo.co.jp

以 上